

昭和52年 3月15日発行（毎月2回1日・15日発行）編集と発行／南国市広報委員会／事務局／企画財政課広報広聴係



—として保存しておくくと便利です—

いよいよシラスの盛漁期（浜改田で）

あなたと市政をむすぶ★★★★★

3/151977 No.237

編集・発行／南国市広報委員会

広報 **なんこく**

「むだをなくそう」大きな輪に せび、都市宣言を

市連合婦人会（浜田弥芳会長）の第十六回市政会議は二月二十二日、市役所大会議室に市内各地区の婦人代表約六十人を集めて開かれた。当日は小笠原市長、吉本・国沢両助役ら市執行部、徳橋副議長ら市議会議員六人も出席。

午前中は各地区の婦人からとったアンケートをもとに市政についての質問、午後は「無駄をなくする運動」について参加者全員で熱心な討論、ソフトムードのなかにも、婦人らしいきめこまかな質問が出されました。

「対外的」が肝心 男性側に抵抗が

まず浜田連合婦人会長が「農協婦人部と連合婦人会が中心となって、むだをなくする運動」に取り組んでいますが、微力のため一向に広がりがありません。今日は市政への要望は少なく、この運動を市民ぐるみの運動に発展させるためみなさんの活発な意見をお聞かせください。」と開会のあいさつ。このあと小笠原市長から「市政のみならず、職員のみならずの協力により、少しずつ市政が軌道にのりつつあります。今日の会を通して市政に対する理解を深めていただくため、どしどしご意見を伺えたいと思います。」とあいさつがあり、議題に入りまし

■私の部落ではお見舞い、お祝い全部五百円、お返しは一斉しないことにしています。こんなことは一部落でもやっても徹底しない。今日は各部落から集まっているので徹底的に研究して、市としてのあり方もはっきり決めてほしい。

■お返しは必ずいぶん前から言われておりみんなも知っていると思うが、自分の家から始めるということとはなかなかできない。お返しをする代わりに、恵まれない施設へ寄付してはどうでしょうか。

■わざわざお見舞いにくてもうっ

みんなの頭には 「引き出物」

■あそここのお祝いに行ったら引き出物があるからいくらにしよう、うちでは引き出物がないから少なうしよう、引き出物が引き合いになつて祝儀の額が決まる例が多い。病氣見舞いのお礼を何にしようか

と、入院した日から考えている人もいます。まず引き出物をやめたら自然に祝儀の額も少なくなってくるのではないのでしょうか。一番みんなの頭にあるのは引き出物のことでは。

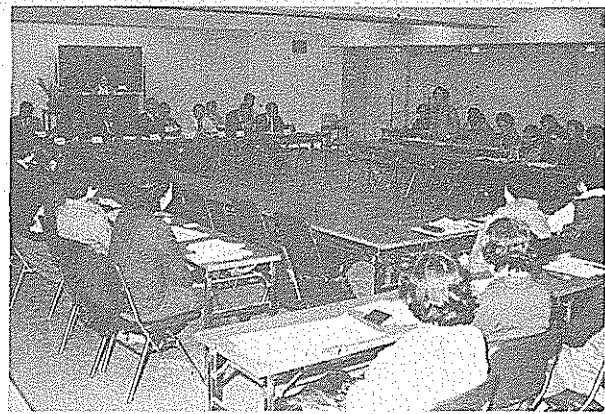
■我々の生活全体がはでになつてきているのは確かです。昔は公民館結婚がよく言われていたが、今はすっかり影をひそめた感じもする。わざわざ高知市まで行って何百人も集めたはでな結婚式をやっている。大きな結婚式になると祝儀も多額になるし、引き出物もやらなくてはならない。結婚式のあり方ももう一度考えてみる必要があります。

■病氣見舞いは部落で五百円に決めているが、特に親しい人なのでこっそり千円入れて行ったことがあります。後で聞くと五百円の人一人もなく、ほとんどの人が千円、二千円の人もだいたいあったとのこと。約束はしていても中身はわからないのでなかなか難しい。

■「おきやく」に行つて五百円ではどうも食べにくい。こっそり千円にしたことが私もあります。

■五百円では食べにくい、飲みにくいというのはその人の気持だけであつて、決めたらその線をくずさないということに決めることの意味がある。どこか家で喜びごと、悲しみごとは現在なくても一

んなものは知らない（16%）
 問5・使にくい理由は
 ■豪華な婚式とかあまり親しくない方、親戚などへは少し軽少な気がして使にくい。
 ■運動の主旨は充分理解しているが、あまりにもみんなに徹底してないので気がひける。皆が力を合わせこの運動の論を広げてゆきたいと思ひ協力します。
 ■物価の上昇と中味の金額があまりにもかかはれると使にくい。誰れでもがあまり気がひけず持つていけるよう、その時々物価とにらみ合わせてきめてほしい。



時の貸借関係をおびていると思つたので、これにこだわることはないと思います。

『南国市』に 大きな期待

■ほんとうに虚礼廃止を徹底させよう、金額を千円にしようということがこの会で決まれば課長会、その上の議員さんをお願いして、議会でも決めていただき、南国市はこうなりましたというところを新聞や広報で徹底して、虚礼廃止の宣言都市のようになったら、むだをなくそうの封筒も生きてくる。この場だけでなく、もつと上へ、県下的に徹底してください。

■今井議員・議会を取り上げるといった問題でないと思います。部落なり、婦人会なり、いろいろの場で話し合われ納得されたものならいいですが、おしつけになつてはいけません。その点運動をして進めていくことで申し合わせはできませんが、これを議会が全体の取り決めにするのはちよつと無理があるように思います。

■大方町では昨年十一月に町議会が「むだをなくする町」を宣言しているようですが、

■浜田（健）議員・社会運動として進めていくのが本質であり、行政レベルでどうしようという問題でな

い。宣言をしてもあまり効果が上がらないかと思ひます。社会活動、婦人活動としてだんだん成果を上げていく方法が一番いいのではないのでしょうか。

■議会という言葉を出すとすぐ議決へもつていかれてしまつていく。課長さん、議員さんこそこの運動に協力していただけるものと思つて発言したのですが、長い間婦人会がやってきたがなかなか実行できなかった。それには男性の抵抗があつたということ、せめて市の議会側から率先してやってほしいというのが本音です。

■今井議員・虚礼廃止には全面的に賛成です。運動を進めていくために協力していきたいと思ひます。何年も前からこの問題に取り組んでいますがあまり広がりがなく、一般の人にも意見を聞くと、やはり大きな立場で地域ぐるみでやる方法をとってほしいとの声が多分。そこで、市から盛り上げていただいて、できれば議会でも市宣言でもしてもらえたら、あ南国市も市ぐるみでやるようになったら、と協力するにもしやすくなると思ひます。もう小さな部落ではほとんどできています。できないのは市の方、議会の関係の方のような「顔」のある人ではないでしょうか。

市長・むだをなくする宣言という

ような抽象的な宣言はあまり意味のないことだと思ひます。このようわかりきつたことが守れないというのにはほんとうに残念です。ただ宣言というのでなく、もう少し中身のある具体性のある宣言は行つたらいいのですが、とりあえず職員に対する通達、申し合わせを行いたいと思ひます。

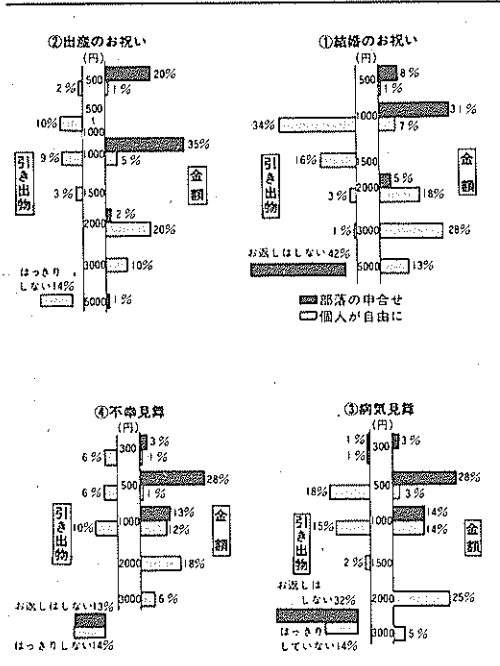
■なぜこの都市宣言にこだわるかというところ、封筒の中むだをなくする運動を推進していることを書いて入れると持っているいきやすいが、南国市にはこれがないということ。現在、高知県の六者婦人団体が「高知県むだをなくする運動推進委員会」と書いた小さな紙を封筒に入れるようにしている。「南国市むだをなくする運動推進委員会」、この「南国市」にみんなが大きな期待を寄せている。ただ軽い気持ちで宣言してはいるというのではありません。助役・都市宣言のことは今後の問題として、市としても検討していきたい。

■管理課長・課長会として、職員全体に呼びかけて、みなさんの意にそうようにもつていきたい。

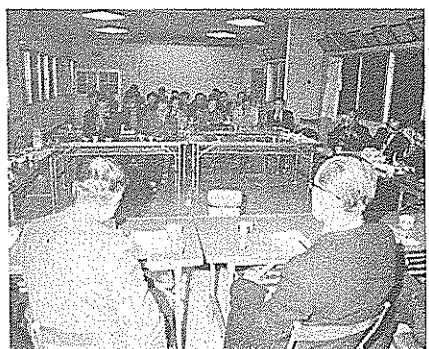
■なお市政についての話し合いでは、道路、チリ袋、水害対策、職員への要望などたくさん意見が出されました。

「むだをなくする運動」アンケートから

- 問1・あなたの部落では祝儀、不祝儀の金額を――
 きめている（61%）きめていない（39%）
- 問2・その金額はいくらですか。他人とのつき合ひの場合。
 (グラフを参考に)
- 問3・無駄をなくする運動の一つとして各婦人団体がすべてのお返し廃止運動をすすめています。知っている（66%）知っているが実行していない（24%）知らない（10%）
- 問4・農協婦人部で作成した運動の主旨が記入された封筒を――
 使用している（56%）ときどき使う（22%）使にくいのでそのままになっている（4%）
- ※このアンケートは百五十世帯を対象に実施。回収は百十六世帯。



遅鈍な市街化 急がれる街路



スッポリ日本をおおった寒気のなか、後免町公民館の「市政懇談会」は開かれ、「明るく、豊かな暮らしよい町づくりのための市政に……」という門田館長のあいさつのもと、地元の高島市議会議員の司会ですめられ、小笠原市長は「中味のある話し合い……」と対話の姿勢とその所信を述べ、国沢助役から財政、都市計画、広域下水道、阿佐線建設など具体的に行政報告をしたのち、熱のこもった対話が行われました。

駐車場の設置 明るい町に

量販店の規制や駐車場の設置など後免商店街の振興策は、……
 ▼南国ボウル跡への大型量販店の進出は一応止められ、その後の動きははっきりしないが、食堂をかねたみやげ店といった話を聞く。許可権限は知事だが都計上の問題もあり、量販店への許可はしないと思う。
 ▼舟入川にふたをして駐車場にすることは、隣接する民家との問題や河川管理の問題などがある。そ

なんとかしたい学力とマナー

小笠原市長は先に先だつて、「▼市政の柱で息長く、地道に取り組まねばならないのは同和問題だ、虚心だん慢の気持ちで一度に数十の要求でなく、本当にできる、少し困難だが努力すればできる」というものから、うますため努力をつづけてゆく、……▼財政再建は限られた期間の中の問題で、職員や市民の協力を得、いまものと

土地代と街路 宅地化を阻害

隣接の野市町やほかの市と比べて発展の度合が低く、宅地化が遅れている。人口第一の都市といながら町自体は貧弱だ。人口の増加策は、……
 ▼三百二十ヘクタールの市街化区域は県下の他市とくらべて一番狭く、その区域内にはまだかなりの農地が残されていることから、ことし行われる都計の見直しは微調整にとどまり、市街化区域の拡大は不可能な見通しである。しかも区域内の農地の所有者が農地を宅地に手放さないこと、土地代が高知市並み高いこと、安い土地は市街化調整区域や専用農地などきびしい規制があり、おいそれと宅地化ができないことから、よそからせつかくきたても土地が手に入りにくいということもあり、他の市町村にくらべて発展しないという結果になっている。なお、都市計画街路のないことも宅地化を阻害しているが、早急に整備することは困難だ。また、区画整備事業は土地の減少の問題から行き詰っているが、幹線街路はいつか



市所の廃止は 市の決断に

また、二月二十四日午後八時、浜改田公民館において支所廃止の話し合いをすすめる「市政報告会」が地元の要請により開かれ、小笠原市長、田岡収入役、企画財政、市民課長らを地元民二十一人余りが囲み、熱心に話し合いました。

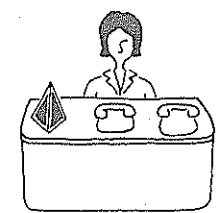
これからの市政に一つの転換を求める財政再建審議会の答申に四支所の廃止の問題があります。
 この答申を受け、市は順次支所廃止問題を検討すべく、その手はじめとして昨年末に、三和支所管内の前浜、稲生、三和の三地区公民館で、「市政報告会」をかねた支所廃止の話し合いをもちましたが、とくに住民の要請により、こんどの浜改田公民館での「市政報告会」となりました。

望まれる 市民サービスの徹底

支所廃止の問題
 「前浜地区」は、支所のみではすべての要件がすまない、支所へゆくことはかえって不便だ。遠い久枝が本庁へ行き不満もない。これを機会に支所は全廃すべきだ。しかし、本庁は職員の対応が悪い、市民の駐車場の確保、市の中心に向って交通網の整備と改善を要望し、「むしろ積極的な廃止論」。「稲生地区」は、「三和支所があれば近い」という点はいが、要件によってすべてが整わない点はない

は実施しなければならぬものだ。
 ▼市税の振り替え納税制度は検討している。
 そのほか、教育、福祉、下水道などについて話し合いました。

また、今回の「浜改田地区」でも同じ意見が出され、「旧郡役所の庁舎で歴史のなものと支所の存続を求める声が強く、行政サイドでなく、市民サイドで考えるべきだ。現在地でないならば、むしろ浜改田へ支所をもってきて
 市は、「市政報告会」のこうした関係住民の声を参考に検討を加え、五十二年度に支所廃止の線路踏み出すの、老朽化改築を要する三和支所の存廃が他支所へ波及することから、市が決断をするかどうか、注目されています。
 なお、こうした市民との対話によって、「コミュニケーションを深める機会を多くとの要望に対し、小笠原市長は「できる限り話し合いの機会をつくらせたい」と積極的な姿勢を示しました。



狂犬病の予防注射と登録

4月1日から12日まで

次の日程で春の狂犬病予防注射と52年度の犬の登録を行いますので、必ず近くの場所に犬をつれて時間内においでください。

狂犬病予防法により、予防注射は年2回(4月・10月)、登録は毎年1回しなければなりません。もし、それらをしなかった場合には3万円以下の罰金を課せられることがあります。

■料金

○定期登録 300円

○予防注射 700円

○獣医が巡回で予防注射をすると(注射のみ) 1,500円

○獣医宅で予防注射を受けた場合(注射のみ) 1,200円

■獣医の巡回あるいは獣医宅でする場合は狂犬病予防注射のみで、登録はしていません。実施場所できなかつた人は、市役所公害環境課まで登録においでください。

公害環境課保健係

月日	実施場所	時間
4月1日(金)	西山公民館	午前 9:00~10:00
	長岡東部 "	〃 10:20~11:20
	栄町 "	午後 1:30~2:00
4月4日(月)	明見保育所	午前 9:30~10:00
	竹中公民館	〃 10:30~11:30
4月5日(火)	物部農協支所	午前 9:30~10:00
	日章公民館	〃 10:30~11:30
4月6日(水)	久枝公民館	午前 9:50~10:10
	前浜農協	〃 10:30~11:30
4月7日(木)	三和地区公民館	午前 9:00~10:00
	浜改田中田公民館	〃 10:30~11:20
4月8日(金)	岡豊定林寺公民館	午前 9:30~10:00
	岡豊支所	〃 10:20~11:20
4月11日(月)	奈路公民館	午前 9:30~9:50
	瓶岩農協	〃 10:00~10:20
	領石支所	〃 10:50~11:20
4月12日(火)	黒滝公民館	午後 2:00~2:20
	白木谷農協	午前 9:00~9:20
	上八京窪田宅前	〃 9:30~9:40
4月12日(火)	国府農協	〃 10:00~10:50
	久礼田地区公民館	〃 11:00~11:50
	南国中央青果市場	午後 1:30~2:00

■つり銭のいらぬようお願いします
■前回の狂犬病予防注射済証を必ず持参してください

悪臭公害追放

クリンピー新発売

南国市と鈴江農機製作所の関連会社である(株)エス・ケー・クリンは先に、契約を結びエス・ケー・クリンによるし尿処理を行ってまいりましたが、このほど実用化され、家庭におめ見えすることになりました。

新発売のクリンピーは、エス・ケー・クリンが悪臭源であるスカトロール、インドール、アンモニアガス、硫化水素等の発生を抑え、無臭の炭酸ガスを発生することによって、便槽、畜舎等の悪臭公害を追

放します。家庭用クリンピーは、ナイロンポリ袋五〇袋(二個入り)で一箱八百円。一・八リットの温水に溶かし一晩経過して家庭便槽等に注入すれば、三日以内でその効果を発揮します。

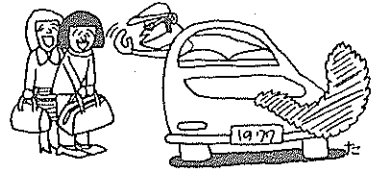
販売、お問い合わせは、市役所北側の(株)鈴江工業へどうぞ。

公害環境課

春先に多い

少年の非行化と家出

毎年三月から四月にかけては進学や就職試験の季節にあたり、少年自身はもちろん家庭でも何かと心配ごとや悩みことの多い時期です。このため、少年自身は精神的な動揺や不安が激しく、ささいな失敗などが原因で非行に陥ったり、家出をしたりし易いものです。昨年中の少年非行の概況をみますと、



以上のような少年非行の現状に対処するため、少年補導センター

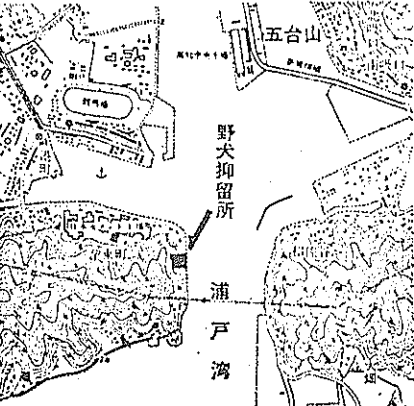
椿展

私たちの町に、花と緑を。三月二十六日(日)、二十七日(月)の二日間、後免町公民館で第四回南国市椿展が開かれます。椿栽培などの相談コーナーや即売会も併設します。入場は無料です。お気軽にお立ち寄りください。

犬

犬は野犬 抑留所へ

不要犬の買上げは、中央保健所により定期的に毎月第二日曜日の九時半から十時まで市役所北側の駐車場で行っています。ところが現存、保健所の野犬捕獲人が一人ですので、



また、母の教も規定されて

保育管理係

清掃活動に 功績と表彰

地区内の清掃その他の自治活動を通じて、会員相互の親睦を深めるとともに、地域社会の向上発展に寄与した功績が大きい。として、2月28日、市衛生委員連合会(北村武会長)から市内三団体が表彰されました。

表彰されたのは、稲吉地区公民館(代表・山崎忠館長)、市東芝団地自治会(代表・秋沢みさを会長)それに、片山地区衛生委員会(代表・浜田貞委員長)で、いずれも日頃の活躍が著しい団体ばかり。片山地区衛生委員会では毎月第3日曜日を河川清掃の日と定め、活発に活動しています。



保育

保育所の入所について

幼児の保育は、もともと両親の手によってその家庭で行われることが最も自然な姿であり、理想です。しかし、両親が働いているとか病気がかかっているために、幼児の保育を十分にできない家庭もあります。保育所は、これらの両親に代わって幼児の保育をするための施設であり、入所した幼児の心身の健全な発達をすすめていく役割をもっています。このように保育所は保育に欠ける幼児を入所させる施設であって、保護者から申請をうけたすべての家庭の幼児をみんないかなる条件で入所させることはできません。また、母の教も規定されて

3 **4** 市民カレンダー 3月21日から4月10日まで

日	一般・衛生行事	日	一般・衛生行事
⑭(月)	不燃物の収集(野田) 休日在宅医・北村病院(後免) 4-2101(併)4619	1(金)	稲生乳児相談10:00~3:00 稲生地区公民館 不燃物の収集(立田)
22(火)	不燃物の収集(笠ノ川、八幡、小蓮、定林寺、滝本、蒲原) 十市乳児検診(生後60日~1年3ヵ月) 1:30~2:00十市地区公民館	2(土)	不燃物の収集(田村)
23(水)	上倉・岡豊乳児検診(生後60日~1年3ヵ月) 1:30~2:00岡豊地区公民館 愛の献血・12:30~1:30市農協日章支所(立田) 2:00~3:00市農協旧田村出張所(田村) 3:30~4:00市農協物部出張所(物部) 不燃物の収集(中島町、沖、山岳、吉田、常通寺島、江村、小笠)	⑯(日)	休日在宅医・西川医院(物部) 4-2751(併)3465
24(木)	前浜乳児検診(生後60日~1年3ヵ月) 1:30~2:00南部福祉館 不燃物の収集(植田、久礼田)	4(月)	後免・野田・大篠乳児相談 9:00~4:00市役所3階保健婦室 三和乳児相談9:00~3:00 三和支所 十市乳児相談10:00~3:00 十市支所 不燃物の収集(十市)
25(金)	三和乳児検診(生後60日~1年3ヵ月) 1:30~2:00三和地区公民館 不燃物の収集(植野、領石)	5(火)	不燃物の収集(里改田、片山)
26(土)	不燃物の収集(瓶岩、上倉) 法律相談・10:00~12:00社会福祉センター 3-444	6(水)	前浜乳児相談9:00~3:00 南部福祉館 不燃物の収集(浜改田)
⑰(日)	休日在宅医・山本医院(後免) 4-2545(併)4892	7(木)	大篠乳児相談9:00~4:00 大篠地区公民館 不燃物の収集(前浜、下島、久枝)
28(月)	不燃物の収集(国府・岩村)	8(金)	不燃物の収集(山崎、八木、田井、関、竹中、 西野々、住吉野、伊達野、南海学園)
29(火)	岩・日章離乳食講習会 1:30集合 日章地区公民館	9(土)	不燃物の収集(篠原、明見)
30(水)		⑱(日)	休日在宅医・谷医院(片山) 5-8335
31(木)			

2月の交通事故

	件数	死者	傷者
2月の事故	21件	0人	26人
昨年(2019)の2月	18件	1人	32人
ことしの累計	44件	0人	52人

交通事故は110番へ

火災と救急

	火災件数	被害額	救急件数
2月の件数	5件	115万円	67件
昨年(2019)の2月	2件	177万円	55件
ことしの累計	8件	319万円	157件

火災と救急は119番へ